

平成26年度 実施計画・事務事業評価（事後評価）シート

実施計画

1 基本事項

部等名	政策経営部	課等名	企画課	記入者名	田口 保	内線	223
事務事業名	自治基本条例推進事業		事業期間	平成 22 年度 ~ 平成 年度			
総合計画上の位置付け	基本方針	住民と行政が協働するまちづくり					
	施策	住民参画の推進					
	細施策	市民意識の高揚					
根拠法令・条例、関連計画等	出水市自治基本条例、出水市自治基本条例推進会議規則						
予算細々目名	会計	款	項	目	細目		
自治基本条例推進事業費	01	02	01	06	016		

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

自治基本条例は、分権時代にふさわしい出水市の自治の理念と自治運営の基本原則を明らかにし、自治体運営を担う主体の市民、市議会及び市の役割、責務等を明らかにするとともに、行政運営、市の在り方、自治運営の基本原則に基づく制度等、本市の自治の基本を定めることにより、効率的な行政運営や地域の活性化等が図れるような出水市の自治を構築することを目的としたものである。

3 事務事業の概要

H25年度の事業概要	H26年度の事業概要・計画	H27年度の事業計画	H28年度の事業計画
○推進会議開催経費（1回） 委員20人 85,495円 ○条例内容の見直し ・推進会議で22年4月の施行後、実態に合わなくなっている表現等について一部改正すべきとの提言がなされた。	○推進会議開催（2回予定） 223,000円 ○推進委員の改選 ・推進会議委員の任期満了に伴い2期目の委員の選出を行う。 ○先進地視察（PI手法） ○条例の一部改正（9月議会）	○推進会議開催（2回予定） 223,000円	H27年度事業の継続

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
主に市民を対象とするが、自治推進の主役である市民、市議会議員、市職員の三者が対象となる。	市民に対し、本条例の周知を図り、条例の内容や趣旨の理解を図る。（周知手段の検討を行う）
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
・市民については、市民が自治の推進の主役であるという意識の高揚を図り、自治の推進（まちづくり）について、市民個々や地域でできることはできるだけ自助、共助の精神で解決してもらい、今後ますます厳しくなる財政状況の中、地域の活性化を図りながら、コストの面を含め効率的な行政運営ができるよう努力・協力してもらおう。 ・市職員や市の執行機関等は、本条例に謳われた行政課題の解決に積極的に努め、市民に対する行政情報の積極的公開や市民参画の機会のさらなる提供等を行い、市民参画と協働による効率的な行政システムを構築する。	

5 今後の方向性、改善案等（行政評価市民委員会）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	本条例は、市民、市議会及び市の責務等を明らかにするなど自治の基本を定めてあるが、市民には理解が難しいものである。まずは市から率先して理解を深める必要がある。それをもって市民への周知を図っていくこと。

事務事業評価（事後評価）

1 指標の推移

区分	指標名	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	最終目標	
									年度	目標値
活動指標	① 自治基本条例推進会議開催	回	1	1	1	2	2	2		
	② 出前講座	回	0	0	0	1	2	3		
成果指標	① 公募委員枠を設定する市の審議会等の数	審議会等数	13	13	15	16	17	18		
	②									

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値（ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など）

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値（ボランティア実施者数、渋滞緩和率など）

2 評価

有効性	成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか	
	<input type="checkbox"/> ない	理由
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	行政側の自助努力とともに、市民に対する継続的な周知、意識高揚活動を行うことにより、行政と住民が協働する自治（まちづくり）がさらに推進できると思われる。
	廃止・休止した場合の影響はありますか	
<input checked="" type="checkbox"/> ある	理由	
<input type="checkbox"/> ない	本市の自治を推進するうえで、影響が懸念される。	
効率性	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか (成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
	<input type="checkbox"/> ある	通常は自治基本条例推進会議の開催経費と職員の人件費のみであり、啓発事業を行う場合、経費は増えることになる。
	類似事業の有無と統合の可能性はないですか（市以外の取組含む）	
<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由	
<input type="checkbox"/> ある	今のところない。	
市と受益者との負担割合は妥当ですか（受益者負担がある場合に記入してください）		
<input type="checkbox"/> はい	理由	
<input type="checkbox"/> いいえ	本事業には該当しない。	
その他	他の市町村では実施している事業ですか（県内の他市の状況等を具体的に記入してください）	
	薩摩川内市、いちき串木野市で制定	

3 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	本条例の実効性を高めるためには、市民への周知及び啓発活動が必要であり、周知方法の改善を図りながら継続する必要がある。 新規採用職員への逐条解説の配布を行っていく。

4 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とするが、自治基本条例については、新規採用職員研修項目として実施するよう検討すること。

5 今後の方向性、改善案等（最終評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	二次評価と同様に現行のまま継続とする。